

## 獨協中学・高等学校の財務について

本校の平成20年度決算および平成21年度予算の概要を、消費収支・資金収支計算書で簡潔に説明いたします。なお、獨協学園全体の財務情報については、獨協学園のホームページ <http://www.dac.ac.jp/> に詳しく掲載しておりますのでご覧ください。

### 1. 消費収支計算書の概要(表1参照)

20年度決算では、帰属収入合計は予算対比93百万円増の1,421百万円となりました。基本金組入額が11百万円となったことから、帰属収入から基本金組入額を差し引いた消費収入の部合計は1,410百万円となりました。一方、消費支出の部合計は予算対比44百万円増の1,301百万円となりました。その結果、当年度消費収支差額は108百万円の収入超過となりました。また、帰属収支差額でも119百万円の収入超過となりました。

増減の主なものとして、収入面では寄付金、補助金、雑収入等の増、基本金組入額の減などがあり、支出面では退職者増による人件費の増、管理経費の減などがあげられます。

21年度予算では、帰属収入合計は前年度決算比85百万円減の1,336百万円、基本金組入額21百万円で、消費収入の部合計は決算比95百万円減の1,315百万円を見込みました。一方、消費支出の部合計は決算比18百万円減の1,284百万円を見込み、帰属収支差額では52百万円の収入超過を、消費収支差額でも31百万円の収入超過を予想しております。

増減の主なものとして、収入面では学生生徒等納付金の増、寄付金、補助金、雑収入等の減、基本金組入額の増などがあり、支出面では退職者減による人件費の減、教育研究経費の増などがあげられます。

### 2. 資金収支計算書の概要(表2参照)

20年度決算では、19年度末の次年度繰越支払資金は772百万円で、収入の部合計で予算対比93百万円増の2,916百万円となりました。資金収入から支出を差し引いた次年度繰越支払資金は、予算対比346百万円増の1,186百万円となりました。

21年度予算では、収入の部合計は前年度決算比114百万円増の3,030百万円を見込みました。次年度繰越支払資金は前年度決算比1百万円減の1,185百万円を予想しております。

## 平成20年度事業報告と平成21年度事業計画について

### 1. 平成20年度事業報告の概要

#### (1) 教学関係

**ビジョン構築** アンケート分析に基づき、本校の方向性を定める中長期ビジョンを策定しました。

**学力分析・カリキュラム整備** 新教務システムや模試分析システムを活用し、並びに中学生対象の分析方法を検討しました。3ブロック体制における学習と行事の有機的関連を図り、補習・講習を充実させて学力の定着を促し、来る教育課程表改訂に備えました。キャリアガイダンスを一層充実させました。

**募集対策** 塾との良好な関係を維持・拡大し、広告の見直し等を実施しながら、獨協のブランドイメージ向上を図りました。

**環境教育** 屋上壁面緑化と教科教育との関連を強化しました。

#### (2) 管理運営関係

**日新寮耐震診断** 校外教育施設日新寮の耐震診断をした結果、良好との報告を受けました。

(3) 施設・設備関係

**4階廊下西面窓改修他** 校舎4階廊下の西面窓等を改良しました。4階屋上緑化のための落下防止フェンスを増設しました。

**舞台吊物設備改修** 体育館舞台吊物設備の一部を改修しました。

**教務システム入替** 教務管理システムを新しいものに入れ替えました。

**教員・図書館用LAN** 教員・図書館用LANを拡張増設しました。

**放送設備入替** 校舎・体育館の放送設備を新しいものに入れ替えました。

2. 平成21年度事業計画の概要

(1) 主要な方針・施策

教学面では、厳しい学校間競争を生き抜くための学校改革を一層推し進め、良質な生徒の獲得と在校生の学力向上を図ることにより、生徒の夢(希望する進路)を実現させると共に、知性豊かで健全な人間を形成する魅力あふれる学校づくりを目指します。

財務面では、人件費や諸経費を抑制する等の諸施策を講じることにより、着実な財務改革を更に推し進め、良好な財務体質の構築を目指します。

(2) 主要な事業概要

**授業評価** 中長期ビジョン達成のための次のステップとして、コンサルティング会社の協力の下に、教員の授業力向上を目的とした授業評価を行います。また、その評価を基に研修会を開催する等により実効を上げます。

**教育課程表整備** 指導要領の改訂時期に向けて、中長期ビジョンに即した本校の教育課程表を策定します。

**シラバスの見直し** 旧シラバスの見直しを行い、中長期ビジョンを踏まえた実行力あるシラバスに策定し直します。

**学力分析** 中学実力試験、高校模擬試験を各関係部署で緻密に分析し、必要な施策を講じることによって生徒の学力向上を図ります。なお、分析にあたっては、外部の教育関係機関を有効に利用します。

**環境教育** 従来の取り組みに加えて、第2ピオトープを造るなど、本校のサイエンス教育の柱である環境教育をより発展させます。

**中学入試** 新しい本校の教育を広く世間に紹介するため、「学校案内」を全面改訂します。

**組織改革** 新たに中学1年、2年の学年会からも進路指導部員を配置し、6年間を通じた進路・進学指導を強力に行います。

(3) 主要な施設・設備計画

**校舎外壁修繕工事** 第1期工事として校舎西面(正面側)の外壁修繕工事を行います。

**体育館内部修繕工事** 体育館の内装の一部修繕工事を行います。

**普通教室の扉改修** 普通教室の出入口扉の窓を大きなものに改修し、外から内部が見えるようにします。

**教員用パソコン更新** 教員用・教科研究室用パソコンを一部更新・増設し充実を図ります。

以上

(単位:千円 端数未調整)

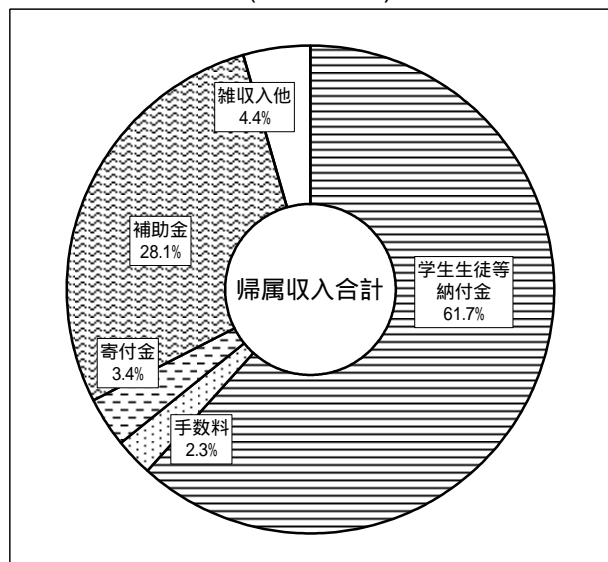
消費収入の部						
科 目	H20予算	H20決算		差異	H21予算	差異
	a	b	構成比	b-a	c	c-b
学生生徒等納付金	872,049	877,387	61.7%	5,338	880,027	2,640
手数料	25,960	32,543	2.3%	6,583	28,460	-4,083
寄付金	33,420	48,314	3.4%	14,894	31,320	-16,994
補助金	387,950	399,774	28.1%	11,824	387,700	-12,074
資産運用収入	2,000	4,585	0.3%	2,585	2,760	-1,825
事業収入	2,900	3,121	0.2%	221	2,900	-221
雑収入他	3,368	55,218	3.9%	51,850	2,400	-52,818
帰属収入合計	1,327,647	1,420,942	100.0%	93,295	1,335,567	-85,375
基本金組入額	29,250	10,993		18,257	20,850	-9,857
消費収入の部 合計	1,298,397	1,409,949		111,552	1,314,717	-95,232

消費支出の部						
科 目	H20予算	H20決算		差異	H21予算	差異
	a	b	構成比	b-a	c	c-b
人件費	892,412	947,766	72.8%	55,354	893,743	-54,023
教育研究経費	293,860	290,826	22.3%	-3,034	317,860	27,034
管理経費	41,892	35,118	2.7%	-6,774	43,440	8,322
資産処分差額	0	1,306	0.1%	1,306	0	-1,306
予備費	3,000	0	0.0%	-3,000	3,000	3,000
法人負担金等	26,558	26,440	2.0%	-119	25,808	-632
消費支出の部 合計	1,257,722	1,301,456	100.0%	43,734	1,283,851	-17,605
当年度消費支出超過額	40,675	108,493		67,818	30,866	-77,627

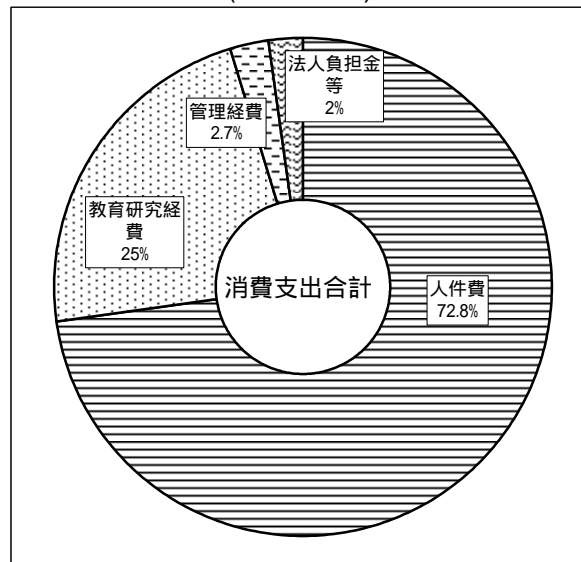
帰属収支差額	69,925	119,486	49,561	51,716	-67,770
--------	--------	---------	--------	--------	---------

## 平成20年度 消費収支決算 科目別構成

(帰属収入)



(消費支出)



資金収支の概要

表 2

(単位:千円 端数未調整)

資 金 収 入 の 部					
科 目	H20予算	H20決算	差異	H21予算	差異
	a	b	b-a	c	c-b
学生生徒等納付金収入	872,049	877,387	5,338	880,027	2,640
手数料収入	25,960	32,543	6,583	28,460	-4,083
寄付金収入	33,400	48,310	14,910	31,300	-17,010
補助金収入	387,950	399,774	11,824	387,700	-12,074
資産運用収入	2,000	4,585	2,585	2,760	-1,825
資産売却収入	249,032	250,000	968	0	-250,000
事業収入	2,900	3,121	221	2,900	-221
雑収入	2,400	54,230	51,830	2,400	-51,830
前受金収入	146,700	152,680	5,980	161,860	9,180
その他の収入	509,125	531,405	22,280	547,365	15,960
資金収入調整勘定( )	144,380	210,110	-65,730	147,450	62,660
前年度繰越支払資金	735,856	771,715	35,859	1,132,283	360,568
収入の部 合計	2,822,992	2,915,640	92,648	3,029,605	113,965

資 金 支 出 の 部					
科 目	H20予算	H20決算	差異	H21予算	差異
	a	b	b-a	c	c-b
人件費支出	869,800	944,611	74,811	864,633	-79,978
教育研究経費支出	187,436	184,470	-2,966	233,260	48,790
管理経費支出	38,290	31,418	-6,872	40,840	9,422
施設関係支出	20,000	16,105	-3,895	9,700	-6,405
設備関係支出	9,250	4,739	-4,511	11,150	6,411
資産運用支出	680,340	430,670	-249,670	458,510	27,840
その他の支出	108,517	143,076	34,559	158,972	15,896
(予 備 費)	3,000	0	-3,000	3,000	3,000
資金支出調整勘定	10,345	101,691	-91,346	10,861	90,830
次年度繰越支払資金	840,146	1,185,802	345,656	1,184,593	-1,209
(小 計)	2,746,434	2,839,200	92,766	2,953,797	114,597
内部資金支出	50,000	50,000	0	50,000	0
法人負担金等支出	26,558	26,440	-118	25,808	-632
支出の部 合計	2,822,992	2,915,640	92,648	3,029,605	113,965